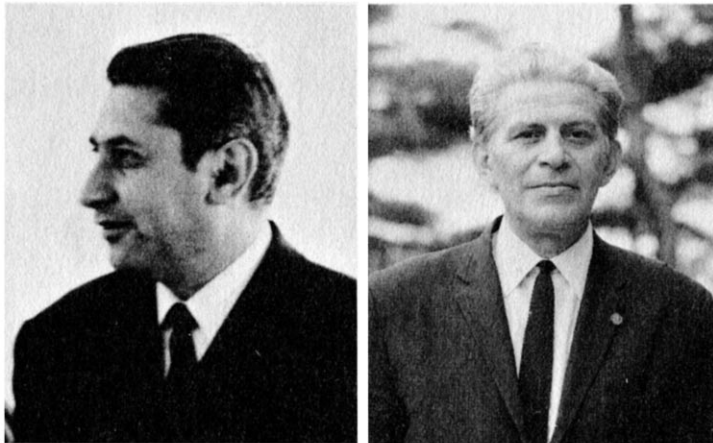


有朋自遠方来

万博を機に、世界各国からの美術館関係者の来館が続いています。

5月15日、ハンガリー／ブダペスト市／フランシス・ポップ東洋美術館々長T.ホルバート博士(写真 左)がご来館。氏は第2次大戦中、しばらく日本に滞在されていた方で、日本語がととても達者です。同館は東洋美術のコレクションをもった、東欧におけるユニークな存在です。当館とは、なが年にわたって、出版物の交換も行っています。

5月21日、アフガニスタン／カブール国立博物館々長A. A. モタメディ氏(写真 右)がご来館。氏は以前に、アフガニスタンの美術を日本で展覧された事もある親日家で、奥様も日本の女性、可愛い2人の男の子がおられます。



季刊 美のたより No.14

昭和45年 7月1日

発行 大和文華館